

2025年1月29日
フューチャー イノベーション フォーラム

FIF×CURIOSITY「デザインの世界に触れてみよう」 ワークショップ初の共同開催—和紙でつくるランプシェード 3月26日(水)・小学5年生～中学3年生の参加者募集

フューチャー株式会社(本社:東京都品川区、代表:会長兼社長グループ CEO 金丸 恭文)が運営する社会貢献団体フューチャー イノベーション フォーラム(事務局:東京都品川区、以下FIF)と同グループ企業の株式会社キュリオシティ(本社:東京都渋谷区、代表:ニコラ グエナエル、以下CURIOSITY)は、3月26日(水)にCURIOSITY本社にて、ワークショップ「デザインの世界にふれてみよう」を初開催します。また、本日よりFIF公式サイト(<https://www.fif.jp>)にて小学5年生から中学3年生*までの参加者10名を募集します。

今回プログラムを共催するCURIOSITYは、フランス出身のデザイナー、グエナエル・ニコラが1998年に東京で立ち上げたデザインスタジオです。家具や化粧品パッケージをはじめ、「GINZA SIX」や「SOLANO HOTEL」、ラグジュアリーブランドの店舗などの空間デザインを手がけ、世界的にも高い評価を得ています。初開催となる本ワークショップでは、STEAM教育の一環としてデザインが世の中で果たす役割を知り、創造、表現する楽しさを体感してもらうことを目的としています。デザイナーからのレクチャーを受けて各自が発想を具現化しながら和紙を使ったランプシェードを制作するほか、発表や対話を通じて将来について考える機会を提供します。

2000年代の初頭にアメリカで誕生したSTEAM(Science, Technology, Engineering, Arts, Mathematics)教育ですが、日本においても文部科学省では、STEMに加えて芸術、文化、生活、経済、法律、政治、倫理等を含めた広い範囲でA(Arts)を定義し、各教科等での学びを活用しながら実社会での問題発見・解決に生かしていくための横断的な学習を推進しています*。FIFは、2006年の設立以来、様々な企業・団体と連携しながら子どもたちにITやキャリア教育プログラムを提供しており、これまでにのべ約4,100名が参加しています。今後も様々なプログラムを提供することで、SDGsのゴール4「質の高い教育をみんなに」の実現に貢献します。

*文部科学省 https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/new-cs/mext_01592.html

【実施概要】

日時：2025年3月26日(水) 14:00～16:30
会場：株式会社キュリオシティ 本社オフィス(渋谷区)
対象：小学5年生～中学3年生 ※開催日時点の学年が対象です。
定員：10名 ※応募者多数の場合は抽選となります。
参加費：無料(会場までの交通費は実費)
応募期間：2025年1月29日(水)～3月2日(日)
応募方法：FIF公式サイト(<https://www.fif.jp>)の
申込専用ページからお申し込みください。
プログラム：1. デザインの役割と機能を学ぼう
2. デザインに挑戦しよう(ランプシェードの制作体験)
3. グエナエル・ニコラ社長と話してみよう
共催：株式会社キュリオシティ、フューチャー イノベーション フォーラム
協力：フューチャー株式会社、フューチャーアーキテクト株式会社
後援：品川区教育委員会、渋谷区教育委員会



【お問い合わせ】 FIF事務局 お問い合わせフォーム:<https://www.fif.jp/apps/contact/>
URL:<https://www.fif.jp> Facebook:<http://www.facebook.com/fif.2006>